

2. 防火対策について

問9 「住宅用火災警報器」の設置について

問9 あなたは、ご自宅に「住宅用火災警報器」（煙式・熱式）を設置していますか？

1. 設置している

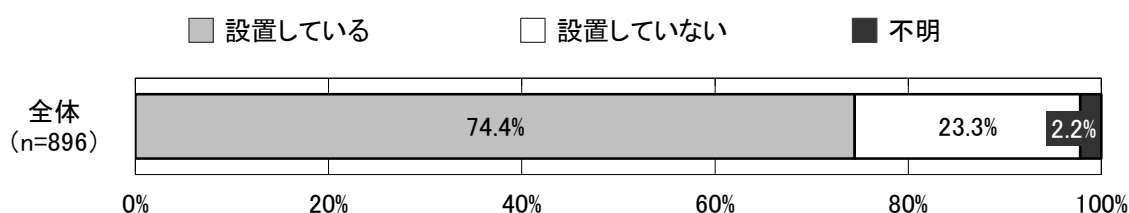
2. 設置していない

(共同住宅等で自動火災報知設備が設置されている場合は、設置していると回答してください。)

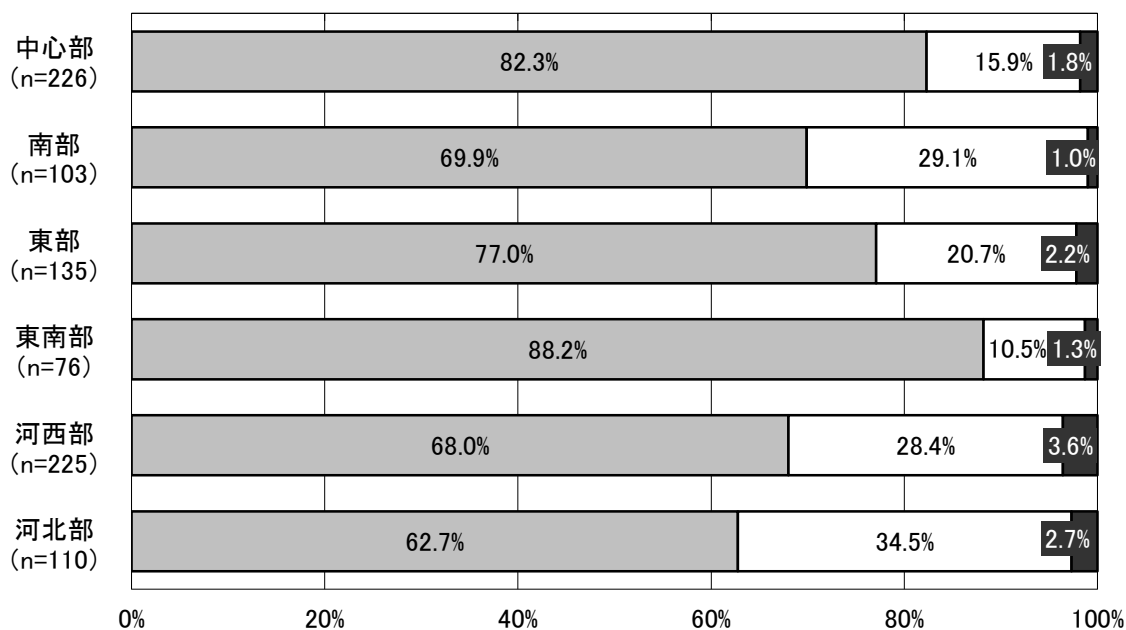
※ 「住宅用火災警報器」とは、火災が発生したときの煙や熱を自動的に感知して、警報音や音声などで火災を知らせてくれるものです。

「住宅用火災警報器」の設置状況は、「設置している」は74.4%、「設置していない」は23.3%となっている。

地域別にみると、「設置している」は「東南部」(88.2%)が最も高く、次いで「中心部」(82.3%)、「東部」(77.0%)の順になっている。



<地域別>



問9-1 「住宅用火災警報器」の設置義務についての認知度

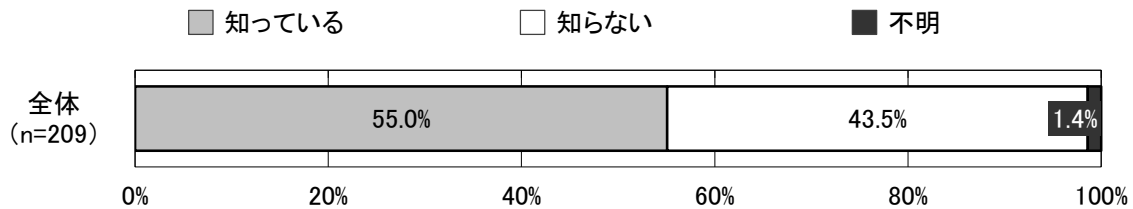
問9-1 問9で「2. 設置していない」と回答された方のみお答えください。

和歌山市では、すべての住宅の寝室等に「住宅用火災警報器」の設置が義務づけられていることを知っていますか？

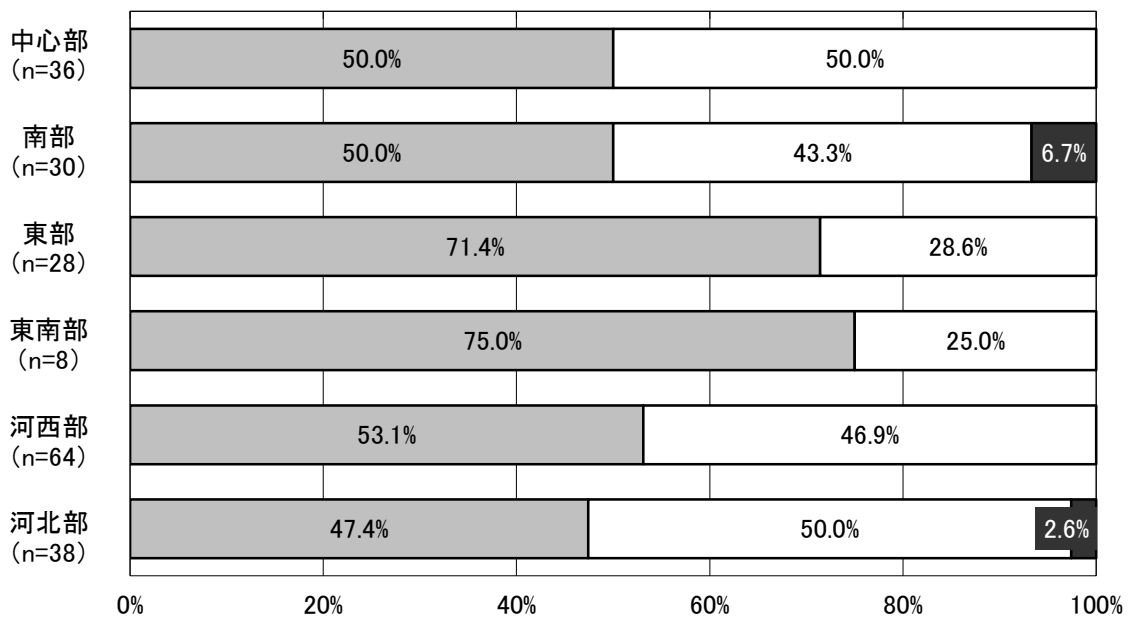
1. 知っている 2. 知らない

問9で住宅用火災警報器を「設置していない」と回答した209人のうち、設置の義務について「知っている」は55.0%、「知らない」は43.5%となっている。

地域別にみると、認知率は東南部が75.0%で最も高く、次いで東部が71.4%となっている。河北部(47.4%)のみ50%を下回っている。



<地域別>



問 10 自宅の防火対策の実施について

問 10 あなたは自宅の防火対策を実施していますか？

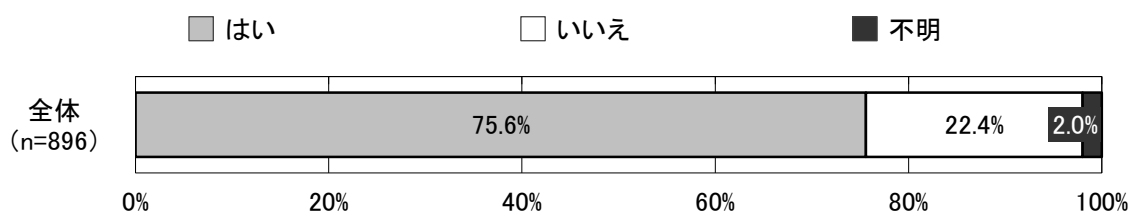
1. はい

2. いいえ

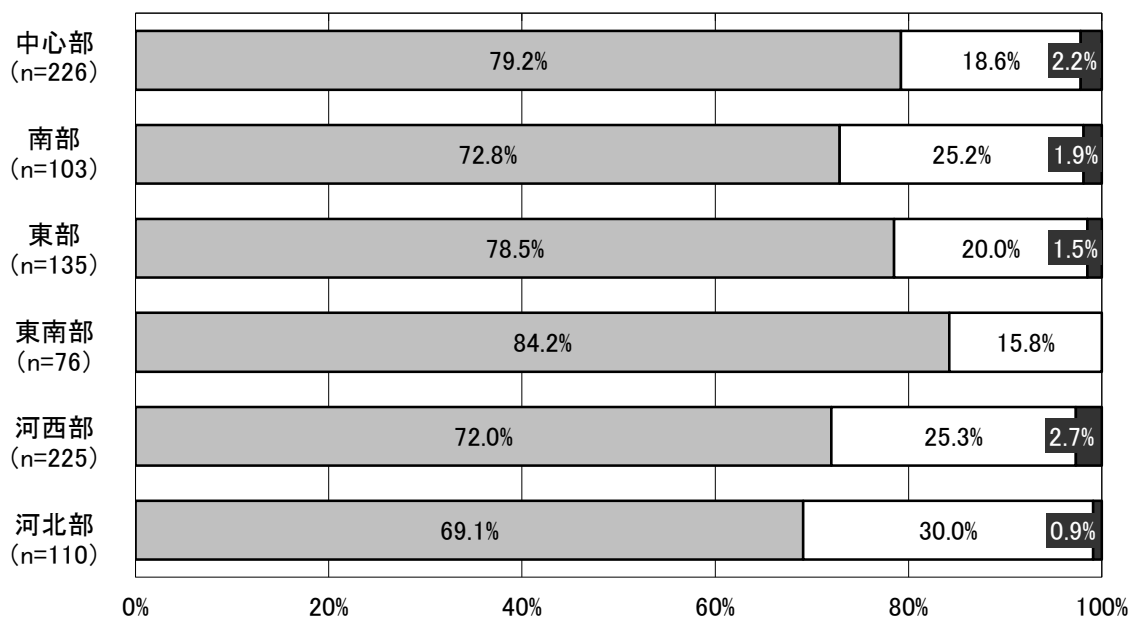
自宅の防火対策の実施は「はい」が75.6%、「いいえ」が22.4%となっている。

地域別にみると、実施率は「東南部」(84.2%)が最も高い。「河北部」(69.1%)を除く全ての居住区で実施率が70%を超えている。

年代別にみると、実施率は「60～69歳」(82.8%)が最も高い。30歳以上で実施率が70%を超えている。



<地域別>

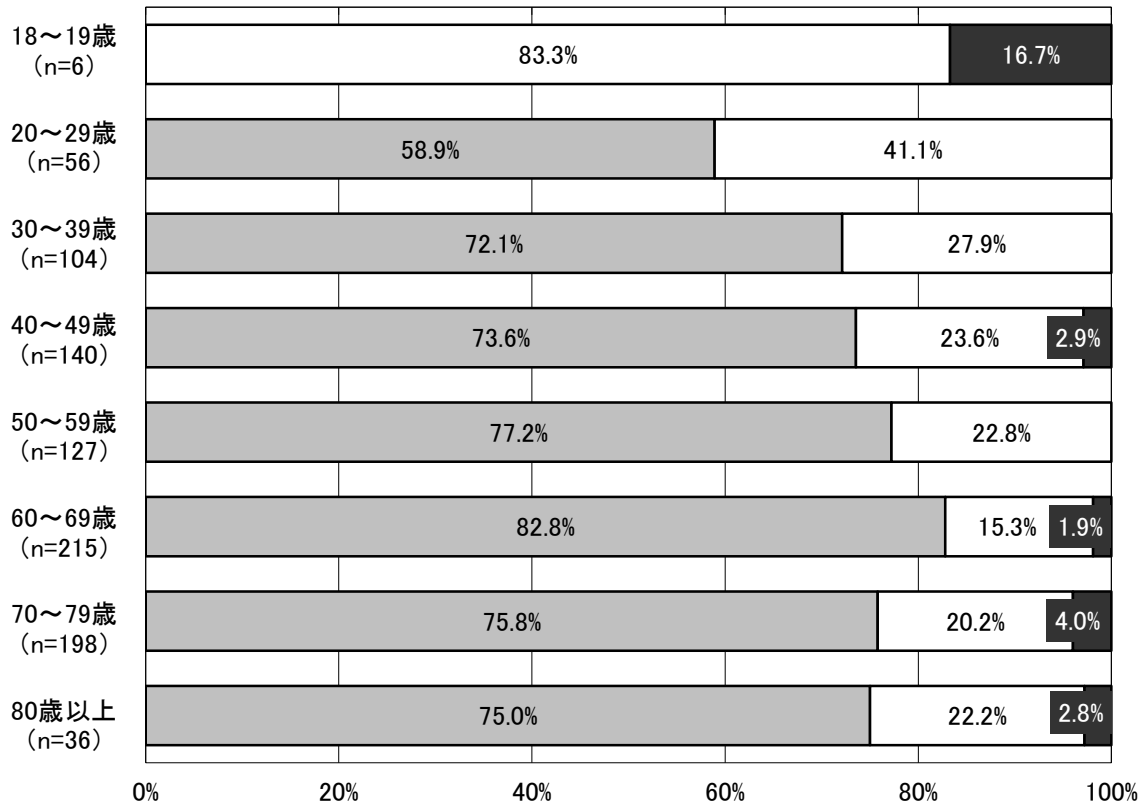


■ はい

□ いいえ

■ 不明

<年代別>



問 10-1 実施している防火対策

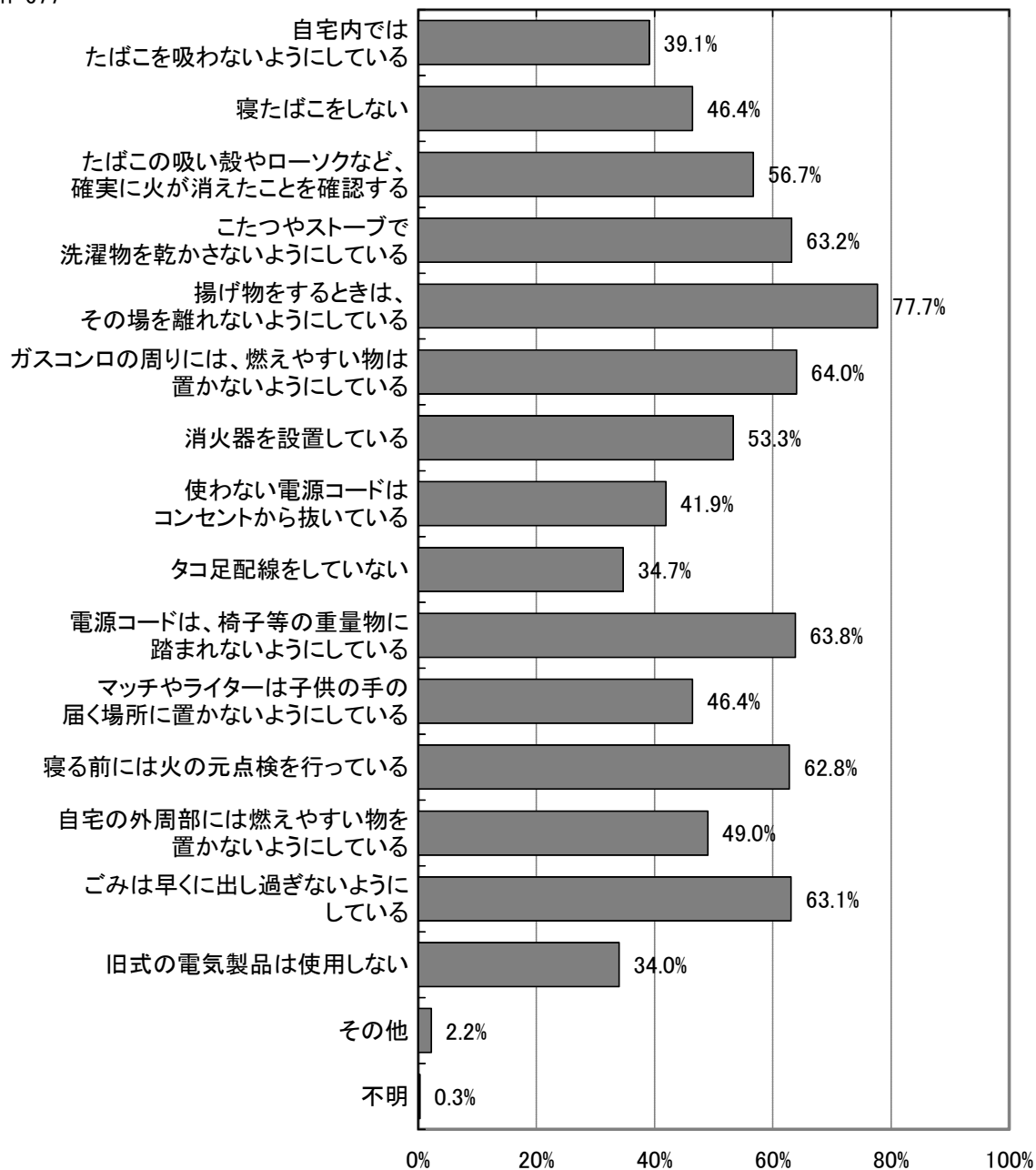
問 10-1 問 10 で「1. はい」と回答された方のみお答えください。

どのような防火対策を実施していますか？あてはまるものをすべてお選びください。

1. 自宅内ではたばこを吸わないようにしている
2. 寝たばこをしない
3. たばこの吸い殻やローソクなど、確実に火が消えたことを確認する
4. こたつやストーブで洗濯物を乾かさないようにしている
5. 揚げ物をするときには、その場を離れないようにしている
6. ガスコンロの周りには、燃えやすい物は置かないようにしている
7. 消火器を設置している
8. 使わない電源コードはコンセントから抜いている
9. タコ足配線をしていない
10. 電源コードは、椅子等の重量物に踏まれないようにしている
11. マッチやライターは子供の手の届く場所に置かないようにしている
12. 寝る前には火の元点検を行っている
13. 自宅の外周部には燃えやすい物を置かないようにしている
14. ごみは早くに出し過ぎないようにしている
15. 旧式の電気製品は使用しない
16. その他 ()

実施率が 50%を超える防火対策は「揚げ物をするときには、その場を離れないようにしている」(77.7%)、「ガスコンロの周りには、燃えやすい物は置かないようにしている」(64.0%)、「電源コードは、椅子等の重量物に踏まれないようにしている」(63.8%)、「こたつやストーブで洗濯物を乾かさないようにしている」(63.2%)、「ごみは早くに出し過ぎないようにしている」(63.1%)、「寝る前には火の元点検を行っている」(62.8%)、「たばこの吸い殻やローソクなど、確実に火が消えたことを確認する」(56.7%)、「消火器を設置している」(53.3%)の 8 項目である。

n=677



その他：「オール電化にした」、「元栓を締める」、「防災カーテンの設置」など

問 11 和歌山市消防局の広報媒体接触状況

問 11 和歌山市消防局では、火災の件数を減らすため、つぎに挙げるメディアを利用し広報を実施していますが、今まで一度でも見たことや聞いたことがあるものはどれですか？あてはまるものをすべてお選びください。

- | | | |
|-----------|----------------|---------------|
| 1. 市報わかやま | 3. ラジオ放送 | 5. 消防局前の電光掲示板 |
| 2. テレビ放送 | 4. 和歌山市のホームページ | 6. どれも見たことがない |

和歌山市消防局からの広報の接触媒体は「市報わかやま」(61.8%)が最も高く、「テレビ放送」(29.6%)が続く。「どれも見たことがない」は23.1%となっている。

